

# 令和3年度 板橋グリーンカレッジ 教養課程（後期） 講義概要

ねらい:1年目の教養課程では、仲間づくりや地域活動、生涯学習を促進する多様なテーマについて学びます。

日程:原則として、各回水曜日 ※年間 18 回(前期:8 回、後期:10 回)

【午前コース】10時から11時30分まで 【午後コース】14時から15時30分まで

※第17回のみ、【午前コース】10時から12時まで 【午後コース】13時30分から15時30分まで

会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1 ほか

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第9回) <b>9月8日</b></p> <p>淑徳大学 人文学部教授</p> <p>もりた きくお 森田 喜久男</p>	<p><b>神武天皇について考える－東征伝承成立の歴史的条件－</b></p> <p>この講座では、『古事記』や『日本書紀』において初代天皇とされている神武天皇の伝承について考えます。神武天皇については本当に実在したかどうか、それ自体が問題とされていますが、なぜ日向国から大和へ東征するような伝承が生まれたのでしょうか。その伝承を通して、『古事記』や『日本書紀』の編者が本当に言いたかったことは何だったのでしょうか。この点を突き詰めて考えると、オオキミの理想像が浮かび上がってきます。神武天皇の東征伝承それ自体が、史実であったかかったかと言った二者択一的な講義ではなく、伝承の裏に隠された史実の一端をえぐり出すことが、この講義のねらいです。</p>	<p>①漢文で書かれている『古事記』や『日本書紀』の苦手意識を克服し、作品として親しむことができるようになります。</p> <p>②古墳時代の倭国の王に対する理解が深まります。</p> <p>③この講座が終わったら奈良に行きたくなります。</p>
<p>(第10回) <b>9月22日</b> (第11回) <b>9月29日</b></p> <p>尚美学園大学 総合政策学部 教授</p> <p>やす あまひろ 安 章浩</p>	<p><b>やさしい日本の政治・行政・政策入門</b></p> <p>日本の政治・行政の基礎について学びます。内容は、議員内閣制の仕組みから、国会、内閣の機能、そして、具体的な立法過程や政策過程まで講義します。</p> <hr/> <p><b>やさしい日本の政治・行政・政策入門（2）</b></p> <p>日本の公共政策について学習します。内容は、少子化から環境や教育等の重要政策の内容や課題等について時事問題に適宜ふれながら講義します。</p>	<p>新聞やテレビのニュース等の理解力が向上し、教養が一層深まることを目標にします。</p>
<p>(第12回) <b>10月13日</b></p> <p>大東文化大学 文学部英米文学科 教授</p> <p>かわの よしひで 河野 芳英</p>	<p><b>大人のためのイギリス児童文学～ピーターラビットを中心に～</b></p> <p>イギリス児童文学には『不思議の国のアリス』、『ピーターパン』、『くまのパディントン』など、世界中で読み継がれている傑作がたくさんあります。今回は『ピーターラビットのおはなし』を取り上げ、その誕生の秘話、作品に隠された意味などをご紹介します。作者のビアトリクス・ポターは、さまざまな足跡を残した女性です。絵本作家としてはもちろんのこと、ビジネスの才覚を持ち、すぐれた農場経営者としても成功し、また自然を後世に残す努力を惜しまなかった環境保護実践家でもありました。本講座では『ピーターラビットのおはなし』について学びながら、彼女の残した業績にも触れてゆきます。</p>	<p>①今や世界児童文学史にも確固たる地位を築いているビアトリクス・ポターを詳しく知ることができます。</p> <p>②講座を受講することによって、大東文化大学ビアトリクス・ポター資料館を一層楽しむことができます。</p>

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第13回) <b>11月10日</b></p> <p>東京家政大学 名誉教授</p> <p>のうざわ けいこ 能澤 慧子</p>	<p><b>ガブリエル・ココ・シャネル 女性の生き方のモデルとして</b></p> <p>第一次世界大戦(1914-18)の間にファッション・デザイナーとしてデビューし、1970年の87歳での死の前日まで働き続けたガブリエル・ココ・シャネル。その作品は、1920年代以降の自立を目指した女性たちのライフスタイルを意識したものでした。シャネルの生涯とその作品のなかに、現代に通じる女性の生き方のモデルを読み取ります。</p>	<p>ファッション史に名を残した女性の活動や生き方などを通して、その生きた社会や、現代につながる女性史の一端を見出します。</p>
<p>(第14回) <b>12月1日</b></p> <p>東京都健康長寿 医療センター研究 所研究員</p> <p>ますい ゆきえ 増井 幸恵</p>	<p><b>長寿の心理学</b></p> <p>人生百年時代を迎えて、自分や自分の周囲の人が100歳(百寿者)になるのも珍しくなくなってきました。本講義では90歳代高齢者や百寿者の調査データに基づき百歳長寿の世界を主に心理学的な側面から解説します。講義内容は以下の通りです。①百寿者の特徴:身体機能、認知機能、性格の側面などの側面から百寿者の実態を解説し、個人差の大きい百寿者の意外な状況を明らかにします。②百寿者の幸福感に影響するもの:超高齢者や百寿者の幸福感をどのような事柄が支えているのかを解説をします。百寿者と介護者のお互いの幸福感を高める要件について解説します。</p>	<p>①百寿者になることの幸せと困難さを知ることにより、長い高齢期を生き抜くための心構えを得られます。 ②健康長寿を達成するための要因の一部を理解します。 ③超高齢期に幸福に過ごすために大切な要因を理解します。</p>
<p>(第15回) <b>12月15日</b></p> <p>立教大学大学院 21世紀社会デザイン 研究科教授</p> <p>はぎわら こ 萩原 なつ子</p>	<p><b>ジェンダーの視点から考える“誰一人取り残さない社会”</b></p> <p>SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標を達成するにはジェンダー平等が不可欠であると書かれています。それはいったいどういうことなのか?ジェンダーの視点から持続可能な社会のあり方を考えます。</p>	<p>SDGsの理念と目標を通して、ジェンダー平等についての理解を深めます。</p>
<p>(第16回) <b>1月12日</b></p> <p>NPO 法人健幸と まちづくり研究所 理事長</p> <p>そのだ せきや 園田 碩哉</p>	<p><b>コロナの時代の新しい「健幸」ライフ</b></p> <p>世界を覆ったコロナ・パンデミックを経て、私たちの暮らしは大きな変容を迫られています。コロナ後の「新しい生活様式」がどんなものになるかを踏まえて、身体健康と心の幸福をどのように作り上げていくかを考えます。</p>	<p>健康を身体的・心理的・社会的側面から幅広くとらえ、自らの健康生活を設計できる力をつけます。</p>

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第17回) <b>1月19日</b></p> <p>教育科学館 科学指導員</p> <p>★会場について 詳細は4頁参照</p>	<p><b>天文学のすすめ ～星空を見上げてみませんか～</b></p> <p>街明かりのある板橋でも天体観測を楽しむことができることを知っていますか？プラネタリウムでは、星空を見ながらその時季に見られる星座の星の探し方や星座にまつわる神話を紹介します。また、天文学の世界では、毎年のように新しい発見があり、情報が更新されていきます。講義では、現時点でわかっている宇宙や天体の情報などについて解説します。</p>	<p>①夜空を見上げる楽しさを味わい、星座を探す能力を身につけます。</p> <p>②現時点で解明されている事をもとに、私たちが暮らす世界について理解を深めます。</p>
<p>(第18回) <b>1月26日</b></p> <p>駿河台大学 メディア情報学部 教授</p> <p>のむら まさひろ 野村 正弘</p>	<p><b>生命と地球の共進化 –過去から未来を推定する–</b></p> <p>私たち人類をはじめとする生命は、地球上で生まれ進化してきました。近年、地球の変動と生命の進化は密接に関係しており、個別に論ずることではすべてが理解できないことが分かってきました。そこで、最新の生命進化を含めた総合的な地球変動のシステムを理解していきます。その上で、「我々はどこから来たのか我々は何者か我々はどこへ行くのか」という問に対する解答をして見たいと思います。</p>	<p>過去を科学することから得られた法則性を適応すれば、科学的な未来予測が可能なことを理解していただきます。</p>

-----

**【後期受講に当たっての注意事項】**

- 1 やむを得ない事情により、日程及び講座テーマを変更することがあります。
- 2 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。
- 3 講義でテキストを用いる際などは、受講料以外の実費をご負担いただく場合があります。
- 4 住所等が変更になる場合は、必ず下記までご連絡ください。

(板橋区健康生きがい部長寿社会推進課シニア事業係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2372)

## 第17回講義の実施日と実施場所についてのお知らせ

第17回講義は、板橋区立教育科学館にてプラネタリウムの鑑賞を交えて行います。通常の講義と異なり、2時間の講義となります。午前コースは終了時間、午後コースは開始時間が異なりますので、お間違えのないようご注意ください。

### 「天文学のすすめ ～星空を見上げてみませんか～」

日 に ち： 1月19日（水曜日）

会 場： 板橋区立教育科学館（板橋区常盤台4-1 4-1）

集 合 時 間： 午前コース 9時50分 午後コース 13時20分

講 義 時 間： 午前コース 10時～12時

午後コース 13時30分～15時30分

集 合 場 所： 常盤台地域センター レクリエーションホール

※入り口は教育科学館の裏手にあります。プラネタリウム会場と集合場所が異なりますのでご注意ください。

### ——アクセス——

#### 電車でお越しの場合

◆東武東上線 上板橋駅北口下車 徒歩5分

#### バスでお越しの場合

◆志村三丁目駅方面から

国際興業バス **常01** ときわ台駅行き  
常盤台四丁目下車 徒歩3分

※ときわ台駅から常01系統に乗車の場合、  
教育科学館下車 目の前

◆王子駅方面から

国際興業バス **王54** 上板橋駅行き  
教育科学館下車 目の前



※駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用ください。

**プラネタリウム上映中は、途中入室ができません。遅刻した場合は、  
プラネタリウムをご覧いただくことができませんので、ご注意ください。**